

高橋和勸（たかはしかずゆき）プロフィール

1966年 東京生まれ。映画監督。金融・コンサルタント業を経て、俳優へ転身。
2010年 映画「商店街な人」制作。2011年NPO法人ワップフィルム設立、理事長に就任。
2012年より内閣官房地域活性化伝道師。地域創造、価値の再創造の事業を展開し上映フューチャーセッションの手法を確立。2012年空家をリノベーションしキネマフューチャーセンター創設（大田区発）2013年リージョンフィルム基金を構想し循環型地域経済の仕組みを創造。2015年製作映画「未来シャッター」ネットワークプロジェクトを推進。日本発映画によるオープンイノベーションに取り組んでいる。対話型映画コンテンツ研修の開発。講演、執筆など多数。

